



2019年1月 やいろ鳥の会

(第148回) 活動と例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

新年のといろは5日の土曜日からスタートします。今年も
いろんな人生が生まれるといろにしていきたいです。

年頭雑感

新年開けましておめでとうございます。去年は農福連携など行政からの新しい形の就労支援が始まり成果を上げつつあります。4月からは高知市社協などが新しい取り組みを実施するとのことです。希望が持てる年になるように願っています。

ひきこもりの当事者にとって就労は大事なことです。その前に就労ができるであろう心の準備をしておくのが必要です。そうすれば就労がその人のケアに繋がり更に元気になっていけることもあります。そのために留意することは親子の信頼関係をしっかり構築することです。そのためには親の一人合点ではない子供と双方向の意思疎通が欠かせません。家庭の中での会話で親と子のどちらがたくさん話しているのでしょうか。子供が思いを話せる親、話を聞いてくれる親になれるように努力してみてもいいと思います。

世の中には幸せそうな人とそうでない人がいるように思えますが、何の違いで幸せ度合いが違ってくるのでしょうか。個別の違いを除けば、日々生きていくうえで自分の事ばかり考えていると幸せ感が湧いてこないように思われます。逆に日々人の幸せも考えて暮らしていくと幸せ感が湧いてくるように思われます。ひきこもる自分の子供だけ見ているより、他の人の子供も見ながらお互いどうすればいいのかを考えているほうが幸せ感がより湧いてくるように思えます。更に人の幸せを考えながら暮らして行けば多くの幸せを貰えるように思えます。とりあえず、自分の事ばかり自分の家族の事ばかりでなく、半ばは他の人や他の家族が幸せになる事も考えてみるのもいいのですがどうでしょう。一年の計として、半ばは人の幸せを考えながら生きてみるのはどうでしょう。

私も2代目会長を引き継いで今年で5年になります。やいろ鳥の会に登録されているだけで約100家族、高知県内で何千というひきこもりの人がいて家族を含めると1万人を軽く超える人がひきこもりで苦しんでいるだろうと推測しています。自分の家族だけ見ているわけにはいきません。どうすれば良いのかと思いながらの毎日です。どうか手を貸してください。一緒に家族会の活動をしていきましょう。

幸い高知では親の会と行政の関係はすこぶる望ましいですので、これを更に発展させていければと考えています。県内各地の社協さんもひきこもり支援を手掛けようとしていますのでいろんな繋がりを広げて行ければと思っています。

12月役員会の報告

12月15日、といろで役員会を開催しました。

1. 立正佼成会さんから頂いた寄付の使途について。A. 1月からといろの登録利用者について交通費の補助として月額1000円を支給する。但し寄付金を使い切った時点でこの補助は廃止する。B. 県からの自殺対策の補助とならないことについて使用するために備蓄しておく。
 2. 薪割は現在のところ参加者がいないので無期延期とする。
 3. 高知市における農福連携の今後について。高知市社協の取り組みとして4月から市内の農家だけでなくいろいろな職場にお願いして職親制度のようなものを導入していく事を検討中とのことでした。高知市は市街地周辺に農家が少なく当事者を十分に受け入れられないだろうから農業に限定せずに協力してもらえる職場を探していく。当事者の通勤に対してもボランティアを募集するという事が検討されているようです。どのような形になって現れるのか楽しみにしたいと思います。
 4. 普段親講座などに利用している東部健康福祉センターの会場確保がだんだんと難しくなってきましたので、会場確保の順番を決める番号札を午前7時半に東部迄とりにいって窓口が開く8時半に再度東部迄行ける当事者に順番取りを月額1000円でお願ひするという事にしました。その当事者とは東部の下見をしてきました。
 5. 安芸の農家に就労したF君の慰問と農福連携の現場視察と農家さん他との意見交換に27日に安芸へ行く事にしました。
 6. といろをさらに面白い場にするために当事者と家族のご協力をお願ひする。
- 以上のことが決められました。



1月5日からといろに利用登録している当事者に来所のための交通費の補助として月額1000円を支給します。ただし、当番になっている人は除きます。また、立正佼成会から頂いた寄付金が無くなれば打ち切りとします。

1月6日日曜日には今年最初の家族サロンがあります。午後2時から4時半まで東部健康福祉センター二階研修室で開催します。聞き役は安藤さんです。

1月27日は松田先生の個人面談を受けることができます。直接松田先に予約して下さい。先生の携帯は090-8695-0904です。料金は概ね30分で金額は3000円です。個人面談の後で退出する時に支払ってください。

1月27日日曜日の親講座は香川ポレポレ農園の松田勝先生です。

日時 1月27日(日) 13:30~16:30 会場 東部健康福祉センター
(高知市旭町葛島4-3-3 電話 088-882-9380)

★13:00 開場

★13:30~13:40 事務連絡など

★13:40~16:30 講義と休息 質疑応答 グループカウンセリング

個別面談 松田先生の個別面談は午前9時からです。

面談の申し込みは直接松田先生に電話で申し込んでください。(携帯 090-8695-0904)

駐車場が込み合うことがあります。

やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆1月5日土曜日 といろ開所はじめ
- ◆1月6日(日曜日)家族サロン(聞き役:安藤さん) 会場:東部健康福祉センター2階研修室
午後2時から午後4時半
- ◆1月27日(日曜日)親講座 松田先生 午前中は個別面談、午後1時半から4時半親講座。
会場:東部健康福祉センター2階研修室
- ◆2月3日(日)家族サロン (聞き役:乾さん) 会場:東部健康福祉センター2階研修室
午後2時から午後4時半
- ◆2月10日(日) 月例会 講師:石川智氏「ひきこもりのファイナンシャルプランと農福連携」
午後1時半から4時半 東部健康福祉センター2階研修室
- ◆3月10日(日) 午前10時から東部健康福祉センターで個別面談
午後1時半から親講座 京都ライフアート山田孝明氏
親の相談会とグループカウンセリングを予定しています。

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜~金曜に県立精神保健福祉センター☎088-821-4966
又は ひきこもり地域支援センター☎088-821-4508で受け付けてもらえます。庁舎は移転しまし
たが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や
個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予
約をとってから訪問するようにしてください。(無料)

年会費の払い込み

年会費は一家族3000円です。

現在は平成30年8月から平成31年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

といろの活動風景他



12月24日のといろのクリスマスパーティーです。会員のお母さんが大変美味しいケーキを作ってきてくれました。美味しいカレーとケーキで満腹!!! 午後4時過ぎに安芸の農家さんと共にF君が来てくれました。

12月27日安芸の農家さんと出荷場を視察してきました。



安芸の出荷場は規模も大きくかなり機械化されていました。ナスは12月は日量8トン、最盛期は日量35トンを出荷します。農家の北村さんからは農業の楽しさと難しさを教わりました。兵庫県から就労のF君の慰問も兼ねて農福連携の現場を見せてもらいハウスでは摘果作業も体験しました。将来は独立して自営農になる道も準備されているとのことでした。希望がもてる農福連携です。